

# IFRS news

## IASBおよびIFRS IC理事の新旧交代

June 2012

2名の新理事が、来月より3年の任期で国際会計基準審議会(IASB)に選任されました。マーティン・エデルマン氏は、2006年から2011年までドイツ会計基準審議会のメンバーを務めるとともに、1997年から2011年の間、ドイツ銀行のグループ・レポーティング部門長を務めました。それ以前、エデルマン氏はKPMGに勤務しており、ドイツ銀行協会会計作業部会のメンバーおよび会長を14年間務めました。

徐正雨(Chungwoo Suh)氏は、韓国会計基準委員会(KASB)のアドバイザーであり、ソウル市にある国民大学の会計学教授です。同氏は、2008年から2011年の間、KASB委員長を務めました。その間、韓国における2011年からのIFRS適用にむけて、準備作業を主導しました。

IFRS解釈指針委員会(IFRS IC)にも2名の新理事が選任されました。サンドラ・ピーターズ女史は、米国証券アナリスト協会(CFA協会)の財務報告政策委員長です。それ以前、同女史は保険会社メットライフ(MetLife)の副社長であり、また、前KPMGパートナーでもありました。

アーンスト&ヤング(EY)からジョン・オグラディ氏がIFRS ICの理事に選任されました。同氏は、2010年7月よりEYのアジア・パシフィックのIFRSリーダーを務めるとともに、2005年から2010年の間、オセアニア地域IFRSグループを主導し、EYのグローバルIFRS政策委員会のメンバーでもありました。

両氏ともに任期は3年間で一度だけ再任可能です。今月末に任期満了となるルース・ピッカー氏とサラ・ヨーク・ケニー氏の後任となります。湯浅一生氏とローレンス・リバット氏は2012年6月末に最初の任期を終え、さらに3年間再任されます。

あらた監査法人  
東京都中央区銀座 8丁目 21番 1号  
住友不動産汐留浜離宮ビル(〒104-0061)  
お問い合わせ: [aratapr@jp.pwc.com](mailto:aratapr@jp.pwc.com)

This publication has been prepared for general guidance on matters of interest only, and does not constitute professional advice. It does not take into account any objectives, financial situation or needs of any recipient; any recipient should not act upon the information contained in this publication without obtaining independent professional advice. No representation or warranty (express or implied) is given as to the accuracy or completeness of the information contained in this publication, and, to the extent permitted by law, PricewaterhouseCoopers LLP, its members, employees and agents do not accept or assume any liability, responsibility or duty of care for any consequences of you or anyone else acting, or refraining to act, in reliance on the information contained in this publication or for any decision based on it.

© 2012 PwC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC Network and/or one or more of its member firms, each of which is a separate legal entity. Please see [www.pwc.com/structure](http://www.pwc.com/structure) for further details. This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors.



当該和訳は、英文を翻訳したものですので、和訳はあくまでも便宜的なものとして利用し、適宜、英文の原文を参照していただくようお願いします。